
さがみリハビリテーション病院

言語聴覚士
【職場紹介】



00 目次

1. 紹介（病院・リハビリ科）



愛し愛される病院

設 立 33周年

2. 入職（2年目）



総合的に考えた
リハビリを提供！

入 職 2年目

3. 入職（2年目）



広い視野で
アプローチできる
セラピスト！

入 職 2年目

4. 教育（院内外）紹介



着実なスキルアップ！

入 職 7年目

5. 部署紹介



100人以上の
リハビリ職員 活躍中！

部 署 病院・通所リ・訪問リ

6. 施設見学・選考試験



就活生のオンリーワン
になるために！

採用担当 総務課

グループ紹介

【上尾中央医科グループ】

上尾中央医科グループは、関東圏を中心とする病院・老健・学校・研究所 などからなる関東有数の医療機関グループです。

- * 理 念 : 「愛し愛される病院・施設」
- * 施 設 : 病院 27、老健 20、学校 3 等
- * 総病床数 : 9, 167 床
- * 総職員数 : 16, 990 人 (H28.4現在)
- ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

【教育・研修】

(学会) AMG学会、AMGリハビリ学会
 (研修) 多職種合同研修会 (看護・リハ・栄養 等)

グループメリットを最大限に活かし、個々の病院では日々の業務に追われることで質の高い教育が出来ない場合でも、グループが教育面等もトータルサポート！



職種別	職員数	男性	女性
理学療法士	1,279 人	682 人	597 人
作業療法士	613 人	207 人	406 人
言語聴覚士	267 人	66 人	201 人
音楽療法士	6 人	0 人	6 人
事務スタッフ	144 人	34 人	110 人
合 計	2,309 人	989 人	1,320 人

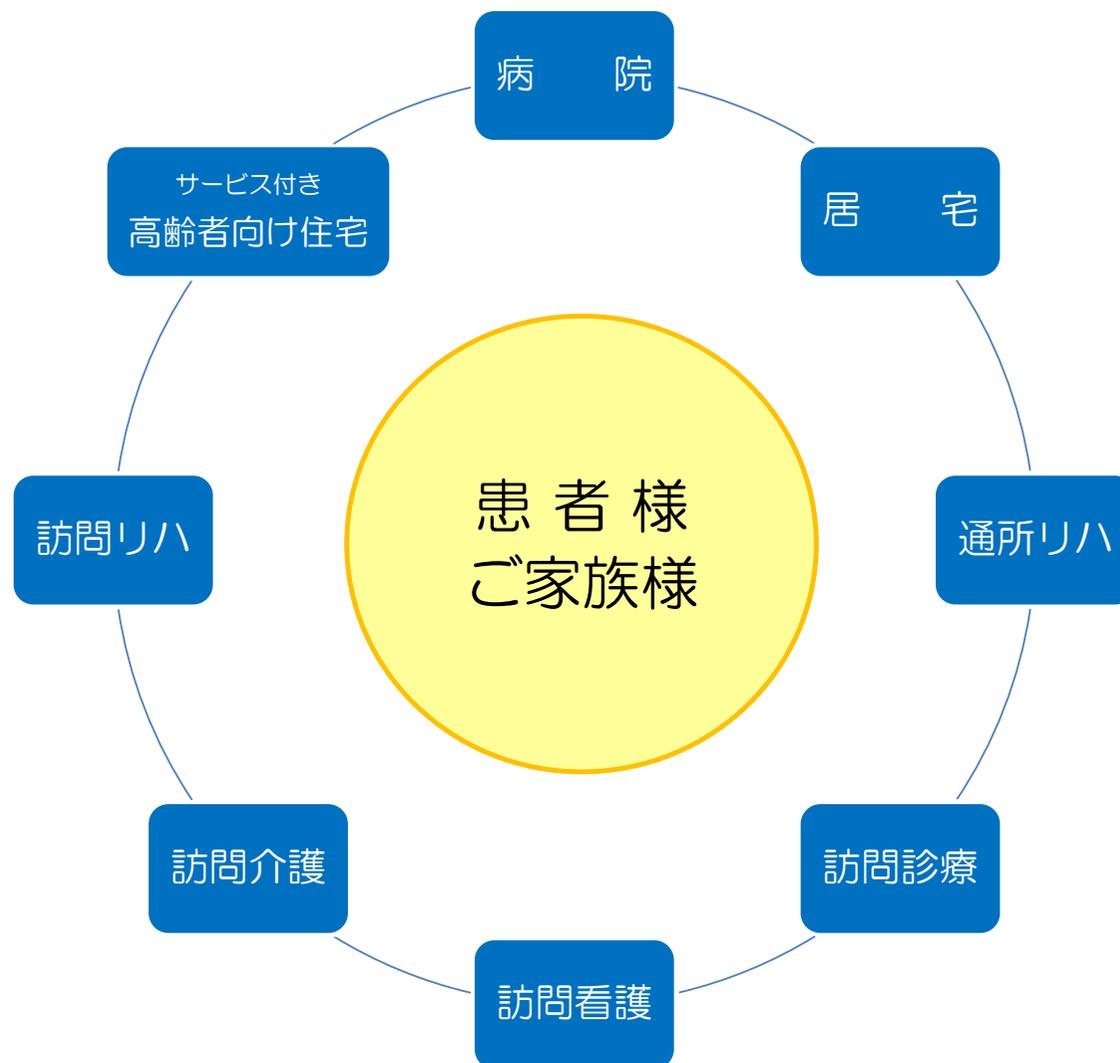
全グループ総数
 リハビリ科
 スタッフ数
 約2,000名

病院紹介



【さがみリハビリテーション病院】

当院は、神奈川県相模原市で初めて誕生したリハビリ専門病院です。急性期治療後の在宅復帰に向けて、医師・看護・リハスタッフが連携し、「チーム医療」を行っております。また、職員満足度も毎年高い病院になります。





地域の幸福な生活を応援すべく「自立と予防」を
二本柱に掲げて 医療・福祉の充実を目指します！



リハビリテーション科 部署紹介

リハビリテーション科 3つの特徴とスローガン

みんなの『思い』を『形』に ～その人らしさを求めて～

1. 入院からの一貫したリハ

入院から退院、そして在宅までのとぎれの無い継続的なフォローを実現。介護保険でのリハビリ（訪問リハビリ・通所リハビリ）だけでなく、医療保険でのリハビリ（療養・外来）も充実しており患者様・ご家族様のニーズにあったリハビリを提供します。

2. 量・質ともに充実したリハの提供

回復期病棟に入院中の患者様は日曜・祝日・年末年始もリハビリを提供。1日あたり平均8単位以上（1日最大9単位）の個別リハビリを提供します。内容に関しても生活を意識し、訓練室にとらわれず病棟でのADL訓練、屋外や調理訓練などを積極的に行っています。

3. 充実した院内研修体制

卒後教育として3つの研修を用意。初期研修として1ヵ月間基礎的な知識の振り返りと、中期研修としてジョブローテーションを行い、各部署を定期で経験。後期研修として個々のキャリアに合わせた部署での専門・管理能力を開発します。またその一環として職能要件書による能力査定を行い、各個人の課題を明確化した上での能力開発を図ります。キャリアデザインでは個人の目標を明確化・共有化していくための個人面談を年3回以上行っています。



【リハビリ科 紹介】

私どもリハビリテーション科では「街づくり・病院づくり・人づくり」をミッションとして、地域住民の皆様の健康づくりのお手伝いはもちろんのこと、住み慣れた場所でその人らしく生活し続けていただくことを目的とした様々なリハビリテーション・サービスを提供しております。

科長 言語聴覚士 市川勝

職種別	職員数	男性	女性
理学療法士	58人	28人	30人
作業療法士	41人	13人	28人
言語聴覚士	19人	6人	13人
音楽療法士	1人	0人	1人
事務・他	7人	2人	5人
合計	126人	49人	77人

さがみリハHP
リハビリ科
スタッフ数
約120名

さがみリハは！？

「リハビリテーションマインド
に基づき”障害のある方”を
”ご家族”を、”地域”を
そして、自分達の大切な
人を幸せにすることを
目指します！」





さがみりハの 言語聴覚士は！？

「いつ・どこで・誰と
何を・どのよう・なぜ」

まで考えて

『話すこと』・『食べること』
を援助していきます。

教育体制

【リハビリ科の教育体制】

1) 初期研修（入職後 2～3週間（新人研修））

入職直後は実務を行なう上で、最低限必要な知識を集中的に学習する。

（研修内容）

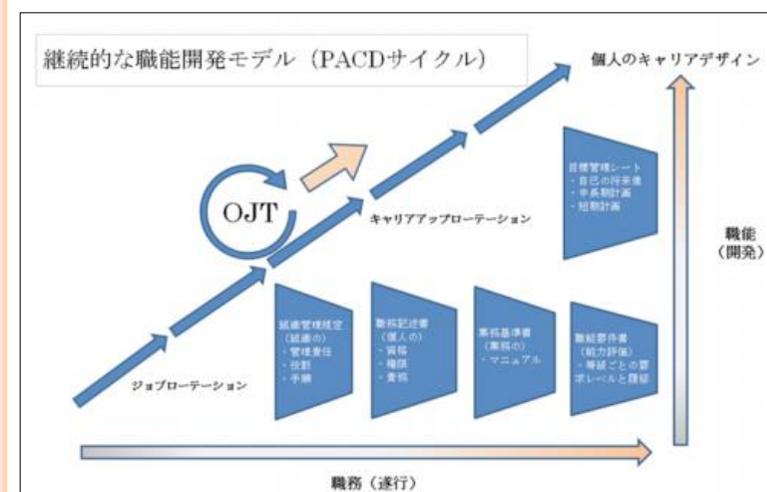
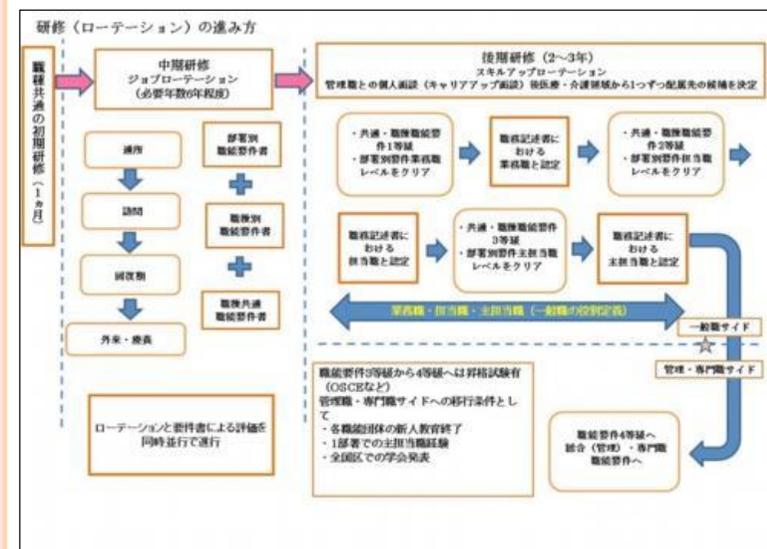
1. リハビリテーション科の理念と方針、職能要件書について
2. 組織図と役割分担、AMG関連業務、就業規則
3. 安全管理
 - (1) 安全管理の原則、インシデントレポート
 - (2) ①転倒・転落 ②誤嚥・誤飲・悪心
 - (3) 急変時の対応・リスク管理
 - (4) 感染対策
4. セラピストの心構え（接遇・身だしなみ・電話対応）
5. 関連法規
 - (1) 医療保険 (2) 介護保険
6. 科内係紹介

2) 中期研修（4～6年）

経験年数の低いスタッフに対して generalism を知り、広い視野と多面的なものごとの解釈ができるようになることを目的に、当院で配属可能な部署を全て経験してもらいます。中期研修では部署毎の教育パスを使用して教育を行ない、概ね1年程度の配属期間後、他部署への部署移動を行なっています。（ジョブローテーション）

3) 後期研修

中期研修終了後は後期研修として各個人のキャリアアップと専門性とリーダーシップを高める目的のローテーションを行なっています。（キャリアアップローテーション）このローテーションは、ジョブローテーションと目的が異なるため、目標管理面談にて定めた方向性に従い、自分が専門領域と考える部署に長期的に配属され、専門知識及び技術の発揮と後進の指導も含めたリーダーシップ育成を行なっていきます。



新人研修（急変時の対応）



「急変時の初期対応」

看護師（教育担当）の指導に基づき、急変時の初期対応を全員で経験します。

- ① 職員スタッフの応援と指示出し
*スタッフ応援（院内コール）・救急カート・ストレッチャー等
- ② 脈拍の確認・呼吸の確認
- ③ 心肺蘇生・AED
- ④ （応援スタッフ）医師・看護師と交代

新人研修（食形態）



「食形態（病院食の体験）」

言語聴覚士（ST）による食形態を体験。患者様がどのような物を食べられ、触感、味、食べる時の態勢、食べさせ方、誤嚥の仕組み等を指導のもと体験します。

- ・食事：一口大、みじん、ペースト、ゼリー
- ・飲物：水・お茶 *とろみ（1、1/2、1/4、0）

新人研修（酸素ボンベ）



「酸素ボンベの対応」

看護師（教育担当）の指導に基づき、酸素ボンベの酸素の取扱いを体験します。リハビリ中に、酸素量が変わってしまい、正しい酸素量に戻すための、練習。また、酸素マスクをつけて、酸素がどのように感じるのかを実際に体験。

2. 入職（2年目）



” 目指す 言語聴覚士！ ”

**総合的に考えた
リハビリを提供!!**

患者様の能力と、
患者様を取り巻く環境を
総合的に考えたリハビリを提供が
出来る様になりたいです！

就活生の方へ

入職を決めたポイント！

No.1

病院見学で、訪問した際のスタッフの雰囲気が良かったので、私もここで働きたいと思いました。

就活生の方へ

今だから感じること！

No.2

他職種の基本的な知識を知っておくと、実際のリハビリに活かせることが多いと感じます。

【 自己紹介 】

職 種 : 言語聴覚士(ST)

役 職 : 一般職

勤務年数 : 2年目

出身校 : 日本福祉教育専門学校

【 1日 業務スケジュール 】

担当	回復期リハビリテーション病棟
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体朝礼)
9:00	初期研修
13:00	
—	昼食
14:00	リハビリ見学、ST勉強会
17:45	

【 週間 業務スケジュール 】

月曜	初期研修、リハ見学、ST勉強会
火曜	初期研修、リハ見学、ST勉強会
水曜	初期研修、リハ見学、ST勉強会
木曜	初期研修、リハ見学、ST勉強会
金曜	初期研修、リハ見学、ST勉強会
土曜	公休
日曜	公休





No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



(リハビリの対応)
患者様は、1日に 5~6名担当します。
1名あたり 1時間の介入です。
(代診票作成)
担当患者様の情報を共有するためのシートを作成します。
(宿題作成)
患者様に合ったものを選び、作っています。



No.4 職場内での教育(先輩指導・部署内勉強会)



摂食・嚥下障害の患者様を診ていくにあたって、必要な”知識”や”技能”を指導して頂きました。
繰り返し練習する中で、同期の間で率直な意見の交換が出来る様になったことも、この機会があったからだなど感じます。



No.2 仕事の”やりがい”・”魅力”を教えてください。



患者様 一人ひとりの人生にたずさわれる事が、何といてもやりがいを感じるポイントです！
STが関わる”コミュニケーション”や”食べる”ことは、生活の根本になるような欲求だと思うので、責任・緊張感が大きい分 ”やりがい”を感じます！



No.5 今後の目標を教えてください。



今は、目の前にある仕事をこなすことに精一杯になっていますが、今後は、運営にも携わっていただけるように、少しずつ先輩方の仕事をサポート出来るようになることが目標です。



No.3 院内や職場の好きなところは？



先輩も気さくに話しかけてくださるので、仕事のこと等で、悩んだ時に相談しやすい環境だということが、一番好きなところです。



所属長
コメント！

新人の育成(教育)について！



日本言語聴覚士協会「倫理綱領」に基づいて、”専門性”と”責任”を自覚し、生涯学習を推進してけるようなシステム作りを行っています。
また、初期研修として、ST”独自のコミュニケーション”・”摂食嚥下領域”について重点的に教育を行います。

新人研修



食形態(病院食・飲み物)

業務風景



病室内での 口腔ケア

スタッフ写真



S T 

新人研修



急変時の初期対応

業務風景



看護師と情報共有・確認

教育指導風景



先輩へのリハビリ相談

【院内】新入職員研修



拘束具の体験 ①

【院内】新入職員研修



拘束具の体験 ②

【院内】新入職員研修



オムツの体験

【院内】新入職員研修



接遇研修

【院内】新入職員研修



多職種 理解と連携

【院内】新入職員研修



その他 講義風景

3. 入職（3年目）



” 目指す 言語聴覚士！ ”

専門性を持ちながら
STに固執せず
広い視野で
アプローチできる
セラピスト！

就活生の方へ

No.1

就職を決める際に、重要視したポイント！

就職に対して、具体的なイメージがなかったため、”STが多い”、”色んなこと（回復期～在宅）を学べる”場所を探しました。

学生時代の経験

No.2

就職時に活用したツール！

学校の先生方に”どこの病院が良いですか？”と聴きに行っていました。

【 自己紹介 】

職 種 : 言語聴覚士

役 職 : 一般職

勤務年数 : 3年目

出身校 : 東京医薬専門学校

【 1日 業務スケジュール 】

担当	回復期リハビリテーション病棟・通所リハビリセンター
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体朝礼)
9:00	回復期リハ病棟 リハビリ(9:00~10:00)
12:00	通所リハビリ リハビリ(10:00~12:00)
—	昼食
13:00	通所リハビリ リハビリ(13:00~15:25)
17:45	回復期リハ病棟 リハビリ(15:25~17:30)

【 年間 業務スケジュール 】

第1週	
第2週	外来カンファレンス
第3週	通所質向上ミーティング
第4週	外来カンファレンス
第5週	
その他	7月 通所 職員向け勉強会
	12月 通所 職員向け勉強会





No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



担当① : (医療) 回復期リハビリテーション病棟
担当② : (介護) 通所リハビリセンター
対応人数 : 5 ~ 7人 / 日 (1人 20分程度)
業務 : 個別リハ (食事評価、宿題の作成) 等
係担当 : 摂食・栄養係に所属し、月に2回程、食事に関する勉強会を行い、知識の共有をしています。



No.4 AMGグループ・クラスターでの連携は？



AMGグループとしては、”チャレンジ研修”で、他病院や他施設に見学させて頂けるので、楽しみです。クラスターでは、症例報告をさせて頂き、当院にはない老人保健施設の先生からの指導は、新鮮で勉強になりました。



No.2 通所リハビリでのご利用者様への取組みは？



”できること”や”したいこと”を一緒に考え、その人らしく生きるための役割を獲得できるように支援しています。



No.5 今後の目標を教えてください。



業務を効率良く行い、自分に余裕を持てる様にし、利用者様のことを考える時間を増やしたいです。また、利用者様が住む地域に視野を広げ、その中で私自身ができることをみつけていきたいです。



No.3 仕事で印象に残る出来事は？



失語症により、他者交流を避けていた方が、通所を利用し、話すことや歩くことに自信を持ち、家族と旅行出来るようになったことが印象に残っています。次は、友人と外出するそうで、そんな話を聴くと涙が出そうなくらい嬉しく、セラピストで良かったと思います。

所属長
コメント!

新人の育成(教育)について!



STとして、プリセプターとして後輩を指導していき、回復期のスタッフとしては関連多職種とのコーディネート役を担えるような体制を作っています。

集団リハビリ



通所リハ(集団リハビリ)

業務紹介



通所リハ(理学療法士)

業務紹介



通所リハ(言語聴覚士)

集団リハビリ



通所リハ(集団リハビリ)

業務紹介



通所リハ(作業療法士)

業務紹介



通所リハ(音楽療法士)

職場紹介(業務・教育風景)

通所リハビリセンター リハビリスタッフ・多職種 風



通所リハ(スタッフ集合写真)



通所リハ(リハ・介護)



通所系サービス連絡会

地域を支えている通所系サービスが連携し、横のつながりを作ることで、利用者様の自立支援を一緒に考えていくことを目指します。

合わせて、支援者の悩みの共有ができることで、地域の課題解決の中心的役割を担います。

内容としては、事例検討会、意見交換相談会、持ちまわり勉強会等、参加型を目指します。



通所リハ(サービス担当者会)



通所リハ(看護・介護)

3. 転職（グループ内の異動）



” 目指す 言語聴覚士！ ”

**地域の方から
選ばれる
言語聴覚士！**

就活生の方へ

No.1

入職を決めたポイント！

回復期病院という機能を持ちながら、地域支援を積極的に行っている点に魅力を感じました。

学生時代の経験

No.2

今だから感じること！

自身が納得して辞めるまで、10年かかってしまいましたが、焦らず目標を決めて移動が出来た事で、充実して働くことが出来ています。

【 自己紹介 】

職 種 : 言語聴覚士

役 職 : 主任職

勤務年数 : 11年目

出身校 : 国際医療福祉大学

【 1日 業務スケジュール 】

担当	回復期リハビリテーション病棟
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体朝礼)
9:00	個別リハビリ
13:00	* 食事評価、カンファレンスの参加 等
—	昼食
14:00	個別リハビリ
17:45	* 食事評価、カルテ・書類作成、会議、勉強会 等

【 週間 業務スケジュール 】

第1週	計画書作成
第2週	ST役職者会議、管理者会
第3週	
第4週	ST役職者会議、管理者会
その他	





No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



担 当：（医療）回復期リハビリテーション病棟
業 務：個別リハビリ



No.4 職場内での教育（先輩指導・部署内勉強会）



先輩指導としては、代診表を用いて情報共有し、適宜、フィールドバックや必要に応じて個別指導があります。部署内でも伝達講習などで、頻繁に行われ、興味があるテーマに参加が出来ます。



No.2 仕事で”悩んだこと”・”苦労話”は？



回復期病院からご自宅復帰されるにあたり、ご家族への支援方法や地域資源に対する知識不足を痛感しました。ご自宅で”長く楽しく住み続ける”為に、学ばべきを課題とし頑張りたいと思います。



No.5 これからやりたい仕事・勉強（資格取得）は？



①高次脳機能障害について、より知識を深める
②地域支援について、まだまだリハ職（特にST）は、発展途上の分野ですので、STが出来る所と共に地域特性を知り、何が求められているかを考えていきたいです。



No.3 院内・職場内の好きなところは？



毎朝のスローガンの唱和が好きです。目指すべき所を皆で共通意識を持つことができ、いいチームケアにつながるのだと感じました。

所属長
コメント！

新人の育成(教育)について！



前職での経験を活かしながら、職能要件に照らし合わせて必要な教育内容を抽出し、早期に指導していける体制を作っています。

多職種との連携



看護師さんへ嚥下訓練(食事)説

新人指導 (教育)



新人スタッフへの勉強会

スタッフ写真



S T 

多職種との連携



看護師さんと情報共有・確認(食)

新人指導 (実技)



新人スタッフへの実技指導

教育指導風景



後輩のリハビリ相談

院内 勉強会



多職種合同イベント



リハビリイベント



今回ご紹介する 院内勉強会
「感染症対策について」

講師 : 外部講師
参加人数 : 70人 (参加希望制)
勉強会時間 : 1時間
勉強会内容 : 「ノロウイルス・インフルエンザウイルス対策」

【外部講師の紹介】

菊名記念病院 感染制御実践看護師
森山さん

職員からも解りやすい勉強会のため、
好評のため、2度目の勉強会開催と



リハビリ科と栄養科と協力して
ケーキバイキング！
患者様に“大好評”でした！！



リハビリ科で入院患者様に
夏祭りイベントを開催！
毎年“大好評”イベントです！！



大学名誉教授カンファ
(脳神経外科Dr)

有名医師から、直接
患者様と疾患等の
相談出来る環境が
ここにある！

勉強会・カンファレンス風景



【Drカンファレンス】*Drコメント

患者様の問題を持ち寄り、今の状態をより”深く理解し”、”今後の方向性”を検討しあいます。

私にとっても、
「楽しく」・「学び」のある時間です！



【Drカンファレンス】*リハスタッフコメント

リハビリの事などを 直接 先生に相談ができ、情報共有も円滑に行える貴重な場になっています。

和やかな雰囲気なので、意見交換がしやすく患者様の支援を精一杯話し合える有意義な時間です。

職場紹介①（回復期リハビリテーション病棟）

【回復期リハビリテーション病棟における役割】

「笑顔と共に自立を目指す！」
回復期リハビリテーション病棟では、急性期病院で脳卒中などの治療を受け、身体機能に障害を生じている患者様をできるだけ早期に受け入れ、集中的なリハビリテーションを提供することにより”後遺症の軽減”や”寝たきりの予防”、そして一日も早い家庭復帰、社会復帰を目指す施設です。

当院 回復期リハビリテーション病棟は、102床あります。

理学療法士：病棟生活、退院後の生活に向け移動能力を中心として日常生活動作の獲得を目指します。

作業療法士：「その人らしく」退院後の生活を営めるよう、身のまわりのこと、家事・仕事・趣味など具体的な訓練を行います。

言語聴覚士：言語障害、嚥下障害のある方にコミュニケーションのとり方、安全な食事摂取の方法などを指導しています。



職場紹介②（療養病棟）

【療養病棟における役割】

「楽しい療養病棟
目的を持った療養病棟での生活」

（個別リハビリテーションの実施）

各疾患別リハビリテーションの基準に準じた、個別リハビリを提供しています。

（集団リハビリテーションの実施）

季節に合わせた行事を開催しています。（＊詳細は下記参照）

【年間行事】＊イベント一覧

1月	身体測定、歌の会	7月	七夕
2月	口腔ケア大会、歌の会	8月	夏祭り、身体測定
3月	桜の木（貼り絵）作成	9月	花火
4月	お花見	10月	運動会、ハロウィン
5月	鯉のぼり作り	11月	とんとん相撲大会
6月	あじさい鑑賞 てるてる坊主作り	12月	クリスマス会



職場紹介③（外来）

【 外来 における 役割 】

（踏み出す外来 ～一歩前へ～）

医療保険下で実施されている在宅リハビリテーションの一つとして、地域に根付いたリハビリテーションの提供を目標としています。また、日常生活において自立されている方でも仕事や趣味活動など” QOL（生活の質）”の向上を目標としてリハビリテーションの介入を行っています。

（当院外来リハビリの特徴）

身体的側面への介入だけではなく、社会参加への働きかけに力を入れています。

- 職業復帰を目指す方
- 元気になって地域のクラブ活動に参加したい方
- 家でのおんびり過ごしたいけど健康でいたい方

目標は、人それぞれです！ひとりひとりの目標に合ったリハビリを提供していきます！

- 1対1の個別リハビリ
- ご自宅でもリハビリが行えるよう、自主トレーニングの内容を提案しています。（ひとりひとりの生活に溶け込むリハビリの提案）



職場紹介④（通所リハビリセンター）

【 通所リハビリ における 役割 】

地域の介護を必要とされる方を対象に様々な職種がサポート

医師・看護師 : 健康管理（血圧測定・検温・服薬確認・記録 等）

PT・OT・ST : 個別 又は 集団リハビリテーション

介護福祉士 : 入浴、食事、生活リハビリ、レクリエーション
の提供をいたします。

生活のあらゆる場面で、リハビリを行いながら、
”日常生活動作（ADL）”の拡大と”生活の質（QOL）”の向上
が出来るよう支援していきます。

通所リハビリに通うことで「期待される効果」

- 心身機能の維持・向上
- 日常生活動作能力の維持・向上
- 活動範囲の拡大
- 趣味作り
- 社会活動・社会参加の促進
- コミュニケーション能力の維持・向上

大規模
事業所



職場紹介⑤（訪問リハビリテーション）

【 訪問リハビリ における 役割 】

訪問リハビリテーションでは、主治医の指示のもと、専門スタッフ（理学療法士・作業療法士）が定期的に訪問し、ご自宅でいきいきとした生活をお送れるよう支援します。

” 身体機能の維持” ・ ” 向上” だけではなく、「予防」の観点からのリハビリテーションにも力を入れています。必要に応じて、住宅改修や福祉用具選択のアドバイスを行っています。

- ・ リハビリテーション内容
- ・ 関節の変形・拘縮の改善
- ・ 寝返りなどの体位変換
- ・ 起き上がりや座る訓練
- ・ 立ち上がり・歩行訓練
- ・ 食事・排泄などの日常生活動作の訓練
- ・ ご家族に対する介助方法の提案
- ・ 住宅改修・福祉用具についてのアドバイス

など、病状やご自宅の環境をふまえてのリハビリテーションを行います。



訪問リハビリ(理学療法士)



訪問リハビリ(作業療法士)



訪問リハビリ(言語聴覚士)



「セラピスト&業務」を Pickup!! ①

福祉用具選定と業者との連携



【業務紹介】 *福祉用具選定

入院中から在宅生活を「見すえた福祉用具の選定」を業者の協力により、実施しています。

”**身体機能**”や”**生活機能**”に応じて、福祉用具の検討を行い、切れ目のない退院支援を目指しています！

音楽療法士



【業務紹介】 *音楽療法

患者様の病態に合わせて、**音楽活動を通して心理面へ介入**します。

入院生活の**気分転換**や**活動性の向上**を図ることが出来ます。

「セラピスト&業務」を Pickup!! ②

多職種
カンファレンス



退院前訪問指導



【参加職種】 *サービス担当者会議

- 訪問リハビリテーション (リハビリ)
- 訪問看護ステーション (看護師)
- 訪問介護事業所 (介護福祉士)
- 居宅介護支援事業所 (ケアマネ)
- 通所リハビリセンター (介護福祉士)
- 通所リハビリセンター (リハビリ)

※ 当院だから出来ること！複数の専門職種会議。
情報共有と、今後のサポートの検討会議。

【参加職種】

- リハビリテーション科 (リハビリ)
- 居宅介護支援事業所 (ケアマネ)
- 医療相談室 (MSW)
- 総務課 (事務職)

※ 患者様のご自宅に、実際に訪問を行うことで、
複数の職種からの専門的なサポートを行います。
退院後も ”安心と安全” な環境で、生活を
して頂くためのサポートを行っています！

今注目の「リハビリ職員」を Pickup!!



NEXT

【次世代の扉】

言語聴覚士（ST）清水主任

【新聞】朝日新聞 お仕事紹介「言語聴覚士」*掲載

【学会】日本言語聴覚士協会

日本訪問リハビリテーション協会 *広報部

リハビリテーション科

さがみリハビリテーション病院

当院のリハビリ Point !!

リハビリ時間数が**充実!**
1日 3時間 リハビリ

PT・OT・ST の
業務経験が出来る!



職員寮(単身者用)



快適環境
から始める
新生活！





**保育室の利用が
出来ます！
(常勤・パートでも)**

06 施設見学・選考試験

施設見学の日程

施設見学日	時間	定員	備考
-------	----	----	----

詳細については、ホームページにてご紹介しております！

* 詳しくは、ホームページ”求人案内”・”施設見学”を御参照ください。

選考試験の日程

選考試験日	時間	定員	備考
-------	----	----	----

詳細については、ホームページにてご紹介しております！

* 詳しくは、ホームページ”求人案内”・”選考試験”を御参照ください。

就職説明会の案内

上尾中央医科グループが主催の
”リハビリ就職説明会” 参加決定！
東京会場ですがお時間のある方は、
是非、足を運んでください！！

日時 : 開催日程日が、決まり次第ご案内をいたします！

会場 :



インターンシップの案内

なんとなくは、解っていると思っている事でも、
1日体験をすることで新しい発見が出来ることや、
実習病院との比較が出来ることがあります。
ご都合が良ければ、是非、ご参加ください。
* 詳細は、ホームページをご確認ください。



00 お問い合わせ先

当院では、業務内容などを十分に理解して頂けるように、下記内容にて案内をしています。
みなさんが足を運んで頂ける際に、同じ内容にならないようにしています。
じっくり考えて頂き、選考試験に応募していただけることを願っています。

ホームページ	職員紹介（新人・中途・教育など）・求人票	まずは、どんな病院（業務・先輩・教育）を知ってください。
就職説明会	病院紹介（グループ・業務内容・選考試験など）	所属長や先輩による”生の声”を聞いてください。
施設見学	病院見学・DVD紹介（リハビリ）・求人説明	直接、病院の雰囲気や働く職員を感じてください。
選考試験	選考試験（書類選考・第一試験・第二試験）	いよいよ さがりハスタッフ としての一步を踏み出しましょう！

リハビリテーション科

”業務内容での質問”・”教育・研修の詳細”
などの質問にお答えいたします。

連絡先 : リハビリ科 言語聴覚士 清水
mail : /
連絡先 : 042-718-7321

総務課

”施設見学予約”・”選考試験”・”資料請求”
などの質問・ご対応をさせていただきます。

担当者 : 総務課 橋本
mail : m-hashimoto@sagami-rh.or.jp
連絡先 : 042-773-3213

